ウォーターサーバー取扱説明書

型番：HC98L-WD　HC98S-WD
HC98L-WD-B　HC98S-WD-B
HC98L-WD-P　HC98S-WD-P

もくじ

ページ

●安全上のご注意………… 1〜2

●正しい使い方 …………… 3〜4

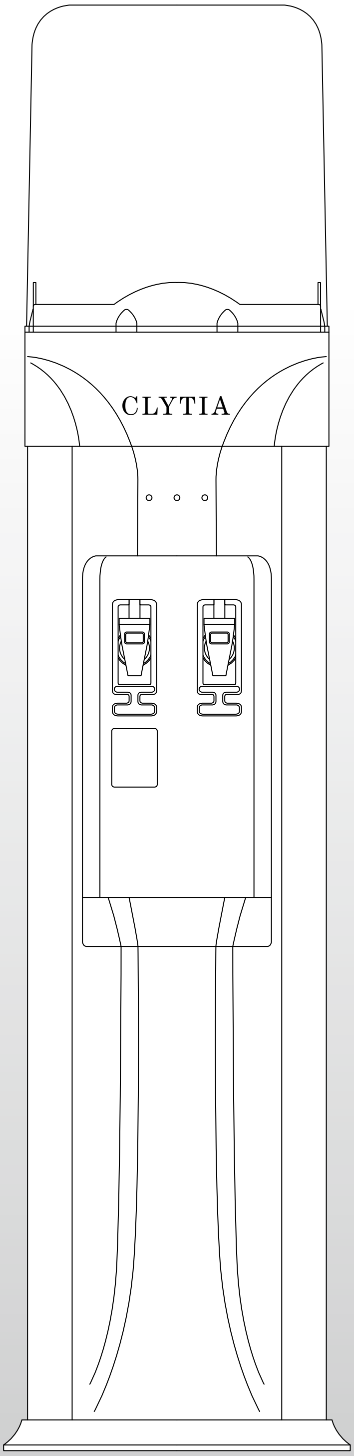
●名称と働き（ウォーターサーバー）… 5

●日頃のお手入れのポイント … 6

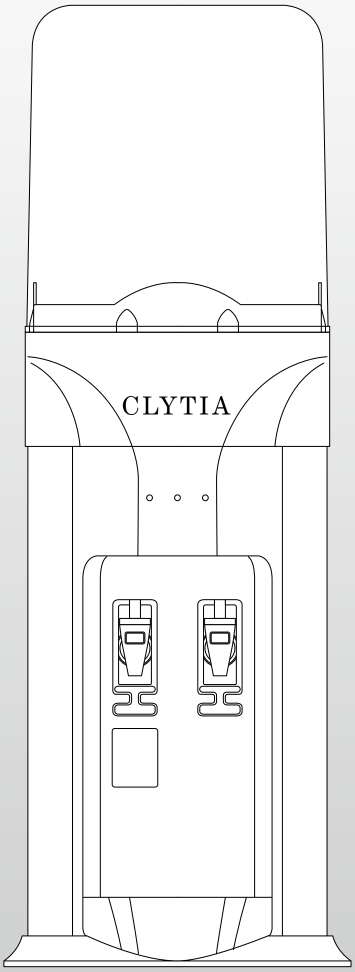
●初回設置の手順………… 7〜8

●故障かな!?と思ったら ……… 9

●Q&A ……………………… 10



型番 HC98L-WD
HC98L-WD-B
HC98L-WD-P



型番 HC98S-WD
HC98S-WD-B
HC98S-WD-P

この「取扱説明書」は
設置前に必ず
お読みください。

※電源プラグは各コックから水が出てからコンセントへ差し込んでください。

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意（必ずお守りください）

■安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもお読みの上、正しくお使いください。

〈記号と意味〉

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
注意	誤った取り扱いをすると「人が障害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

〈図記号表示の説明〉

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止	してはいけない「禁止」内容です。
強制	必ずしなければならない「強制」内容です。

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in japan and cannot be used in any other country.

ご使用にあたって　警 告

■設置するときは

●水がかかる所に設置しない　禁止
絶縁が悪くなり、感電・火災の原因となります。

●床が丈夫で水平なところへ設置する　強制
不安定な場所は、ウォーターサーバーが倒れる原因となります。

●ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルを切開（カット）しない　強制
衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバー故障や水漏れの原因になります。

●湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース（接地）・漏電遮断機を取り付ける　強制
お近くの電気工事店へご相談ください。

ご使用にあたって　⚠警告

■電源のプラグやコードは

●**傷つけない・束ねない**
感電・漏電・火災を防止するためです。
禁止

●**定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使う**
火災防止のためです。
禁止

●**たこ足配線はしない**
火災防止のためです。
禁止

●**背面の清掃を行う場合、電源プラグをコンセントから抜く**
感電防止のためです。
強制

●**定期的にプラグに付いたほこりを乾いた布でふき取る**
火災防止のためです。
強制

●**ぬれた手でプラグを抜き差しはしない**
感電防止のためです。
禁止

●**電源コードが傷んでいた場合は使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。
禁止

■お使いのときは

●**温水は高温のため火傷に注意**
お子様が温水コック・レバーに触らないように注意してください。
強制

●**コックレバーを手前に引いたり持ち上げない**
高温の温水が漏れ、火傷の恐れがあります。
禁止

●**ガラスコップにお湯を注がない**
高温によりガラスコップが破損し、火傷・けがの恐れがあります。
禁止

●**ガラスコップでコックのレバーを押さない**
ガラスコップの破損で火傷・けがの恐れがあります。
強制

●**ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない**
高温により火傷の恐れがあります。
禁止

●**水のボトルを持ち上げる際にはボトル底部のテープ中央を持ち、ボトルネックに手を添える**
テープがはがれ落下し、けがをする恐れがあります。
強制

●**分解・改造・修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお客様サービスセンターまで御連絡ください。
禁止

ご使用にあたって　⚠注意

■ご使用にあたって

●**ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れない**
冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させる為の時間です。
強制

●**ウォーターサーバー背面と壁の間は15cm以上離して設置する**
熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
強制

●**冷・温水コックのレバー部分を持って移動させない**
破損したり、けがをする恐れがあります。
強制

●**ウォーターサーバーは室内専用**
直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。機能の低下・漏電の原因になります。
強制

●**ストーブなどの熱源の近くに設置しない**
機器の変形・機能低下の原因になります。
強制

●**初回は冷水・温水タンクに満水に給水するまで電源プラグを差さない**
水漏れ・故障の原因になります。
禁止

●**当社より配達されるボトルのみ使用可能**
他社ボトルを使用の場合、故障や水もれの原因となります。
強制

●**ボトルの落下等の衝撃により破損・破裂する恐れ**
水漏れの原因となります。
禁止

●**ウォーターサーバーの上に物を乗せない**
本体転倒の恐れがあります。
禁止

●**使用中は必ず給水する**
温水タンクに水が入って居ない場合、空焚きの状態となり故障の恐れがあります。
強制

この電気器具は家庭用に設計されています。またオフィス等でも使用できます。

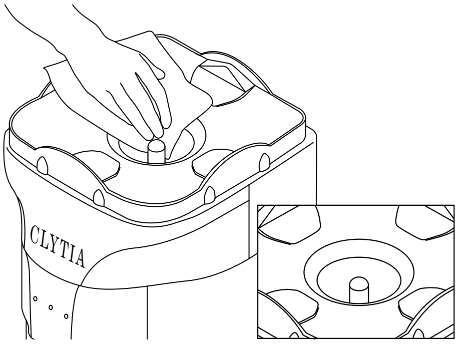
重要　正しい使い方（安全・安心・おいしくご利用いただくために）

弊社のミネラルウォーターはおいしくご利用いただくために加熱処理をせず生水のままでお届けしています。そのために極力、空気に触れない仕組みになっていますが、ボトル差込口（受水棒周辺）と水の出口（コックの穴の中）は常時お手入れをお願いします。

※各部分の名称に関しては"5ページ 名称と働き（ウォーターサーバー）"をご参照ください。

重要1　ボトル差込口周辺

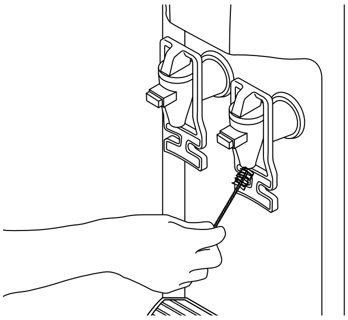
ボトル交換時に必ず市販のアルコール系衛生剤で除菌してください。差込口周辺に水が溜まっていたら水気を清潔なふきん等でふき取った後に市販のアルコール系衛生剤で除菌、清掃してください。
水が溜ったままですと溜った水に雑菌が繁殖し不衛生となります。
また、新しいボトルを差し込むと水があふれ出て水漏れの原因にもなります。



重要2　冷水・温水コックの穴の中

コックの穴の中は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。1週間に1度程度、ブラシ等で定期的にお手入れ願います。
（市販のアルコール系衛生剤をご使用いただくと効果的です。）

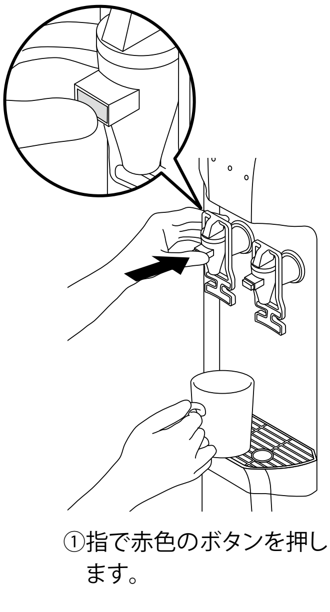
※温水コックをお手入れする際はやけどにご注意ください。



重要3　チャイルドロック（お湯を出すとき）

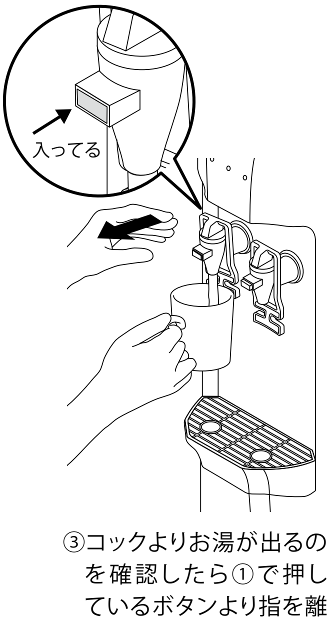
お子様が火傷しないよう温水コックには、ロックがかかっています。

・お湯を出すための手順

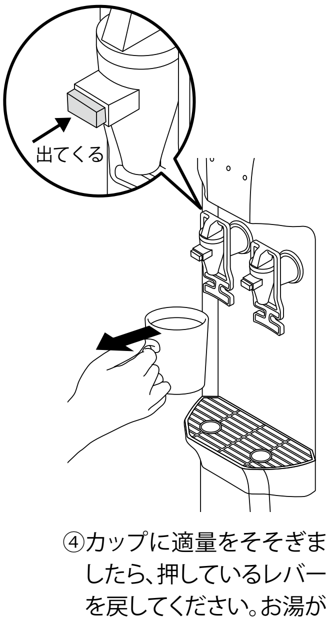


①指で赤色のボタンを押します。

②ボタンを押した状態で、カップ等をレバーにあて奥へ押します。



③コックよりお湯が出るのを確認したら①で押しているボタンより指を離します。

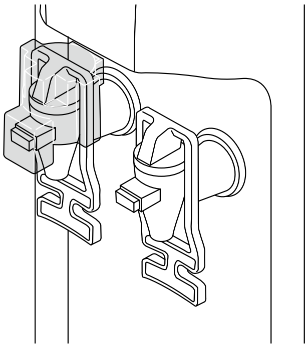


④カップに適量をそそぎましたら、押しているレバーを戻してください。お湯が止りロックボタンが戻りロックがかかります。

※ロックとは別に、レバーを真上に引き上げるとお湯が出る仕組みになっています。十分にご注意ください。
※ロックがかかっていても熱湯の水滴が落ちることがあります。お子様がコックを触らないよう十分にご注意ください。
※レバーが戻るときに反動で、コップなどが割れる恐れがありますので、十分にご注意ください。

重要4　ダブルロック装置のセット（必要な場合にご使用ください）

お子様がいたずらして困る、不特定多数の方がご利用する可能性がある場合に、熱湯での火傷等を防止するためのものです。コック上部にダブルロック装置をセット（被せる）するとロック解除ボタンが押せなくなり、ダブルロック（2重ロック）とすることができます。お湯を使う時には、一旦装置を外して重要3（3ページ）の手順にてご使用ください。



重要5　コンセントと温水スイッチは常にONに

ウォーターサーバータンク内の水は、夏場でも冬場でも常に温めるか冷やす状態を保ってください。
※常にウォーターサーバーの温水スイッチをONにしてご使用ください。

重要6　冷水も温水も定期的にご使用

冷水コック・温水コックから定期的に冷水や温水を出してください。それによってそれぞれのタンク内の水が循環します。タンク内に水の滞留は避けてください。

重要7　ボトル（未使用品）の保管場所

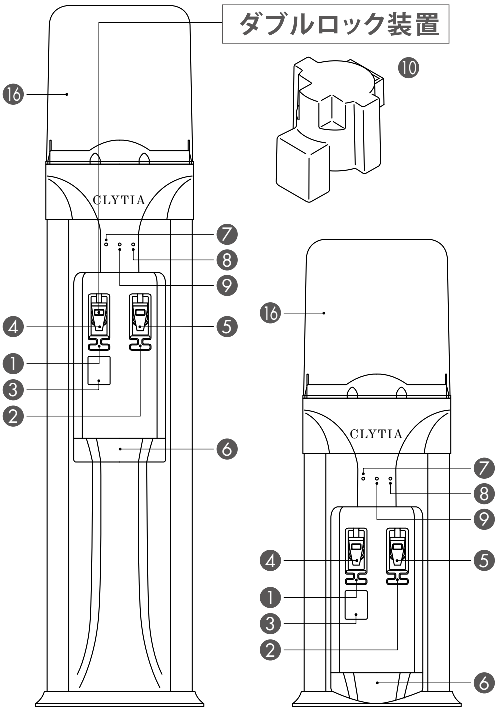
直射日光や暖房器具の熱風が当たらない風通しのよい場所に保管してください。

ボトル交換の注意点

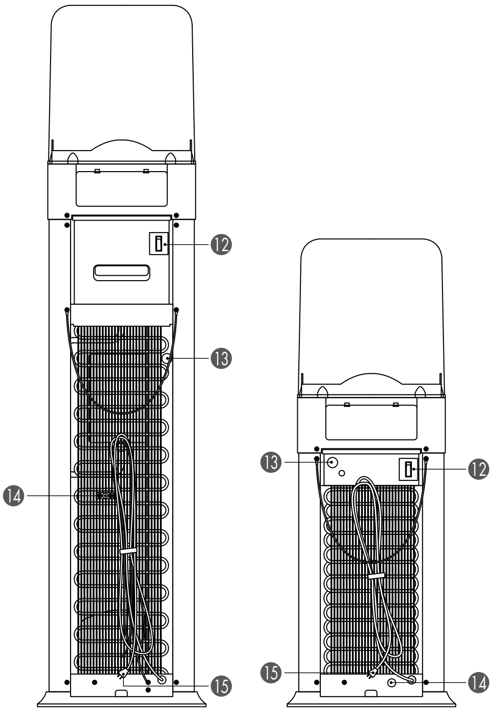
●ボトル内に残水がある状態でボトルを抜くと、タンク内より水が逆流してボトル差し込み口周辺に水がたまります。ボトル内の水が完全に無くなってからボトルを抜いてください。
●空になったボトルを抜く時、ボトルキャップの逆止弁（9ページ図3参照）が外れていないことを確認してください。逆止弁が外れている場合はボトル内の残水が漏れますので、ボトル内の残水を少なくするために冷水コックから水を出してください。
●ボトル交換時には電源プラグは抜かず、かつ温水スイッチは切らないでください。

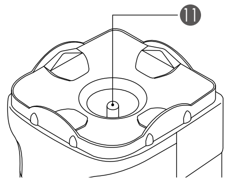
名称と働き（ウォーターサーバー）

前面

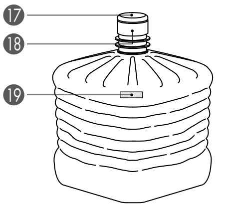


背面

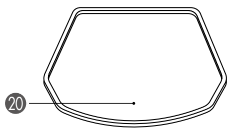




ボトル



サーバートレイ



❶ **温水用レバー**

❷ **冷水用レバー**

❸ **熱湯注意シール**

❹ **温水コック（チャイルドロック機能付）**

赤色のボタンを押しながらレバーを押し込むとお湯が出ます。なお、レバーがもどればロックが働きます。ご使用の都度、ボタンを押してください。

❺ **冷水コック**

冷水用レバーを押すと冷水が出てきます。青いボタンの機能はありません。

❻ **水受け皿**

冷水とお湯を受ける容器を置くスペース。取り外しができます。

❼ **温水ランプ （赤色）**

電源プラグをコンセントに差し込み、温水スイッチをONにすると赤色に点灯します。

❽ **冷水ランプ （緑色）**

電源プラグをコンセントに差し込むと緑色に点灯します。

❾ **通電ランプ （黄色）**

通電確認ランプ、常時点灯しています。

❿ **ダブルロック装置**

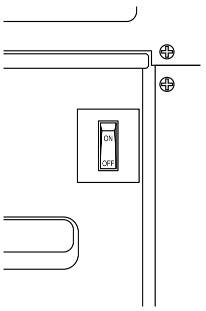
チャイルドロック使用を制限する際に使用します。

⓫ **受水棒**

受水棒にボトルを差し、水をウォーターサーバー内に給水します。

⓬ **温水スイッチ（ON／OFF）**

電源プラグをコンセントに差し込んだ後、スイッチをONにします。（温水タンクの水は約40分後、87℃前後のお湯になります）温水スイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発生することがあります。



⓭ **ヒューズ**

過電流などからウォーターサーバーを守ります。

⓮ **排水キャップ（黒色）**

⓯ **電源プラグ**

電源プラグをコンセントに差し込むと同時に冷却機能が作動します。（冷水タンクの水は約40分後、6℃前後になります）

※電源プラグは冷水・温水コックから出水を確認した後で差し込みます（初回のみ）

⓰ **ボトルカバー**

⓱ **ボトルキャップ密閉シール**

ボトルをウォーターサーバーにセットするとき必ずシールをはがします。

⓲ **ボトルキャップ**

⓳ **賞味期限**

⓴ **サーバートレイ**

ウォーターサーバーの下に敷いてください。

■仕様

商品名		ウォーターサーバー	
型番		HC98L-WD（L型）	HC98S-WD（S型）
本体寸法	高さ	106cm（130cmカバー込）	61cm（85cmカバー込）
	幅	32cm	32cm
	奥行	33cm	33cm
本体重量		15.7kg	12.05kg
定格消費電力	電動機	80w	80w
	電熱装置	350w	350w
定格電圧		AC100V/50~60Hz	AC100V/50~60Hz
材質	冷水タンク	SUS304	SUS304
	温水タンク	SUS304	SUS304
	前面パネル	ABS	ABS
	側面パネル	冷延鋼板	冷延鋼板
	コック	PP	PP
冷水タンク	容量	2.2L	2.2L
	能力	6℃前後	6℃前後
	方式	強制冷却式	強制冷却式
温水タンク	容量	2.0L	0.9L
	能力	87℃前後	87℃前後
	方式	バンドヒーター	バンドヒーター
温度過昇保護装置		バイメタル	バイメタル

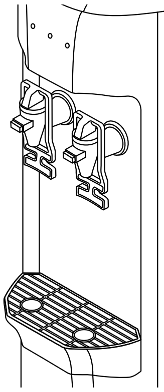
※製品改良のため、予告無く仕様を変更する場合があります。

日頃のお手入れのポイント

感電防止のため温水スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

冷温水コック周辺

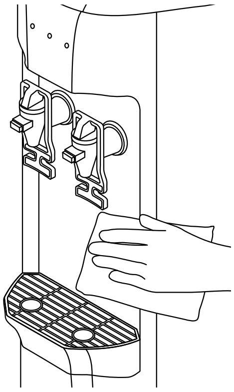
清潔なふきんやキッチンペーパーなどを少し濡らして汚れをふき取ってください。（汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で除菌してください）



清掃の目安
1週間ごと

本体

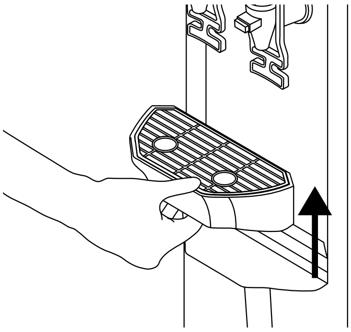
清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れをふき取ってください。また、水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞り拭いてください。（汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し、洗剤分が残らないよう、よく拭いてください）



清掃の目安
1ヶ月ごと

水受け皿

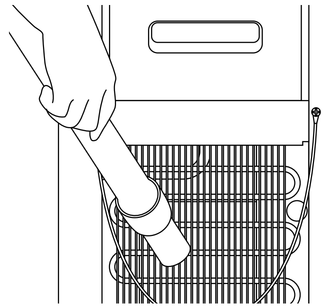
水受け皿本体は上方向に引き上げれば簡単に取り外せます。（中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください）



背面部分

付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り、拭いてください。

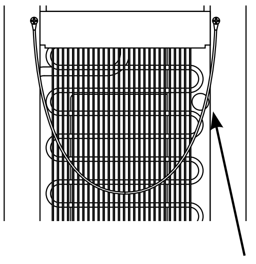
※コンセントを外し、しばらくしてから行ってください。高温による火傷防止です。



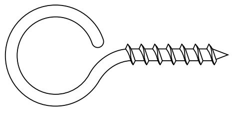
清掃の目安
1ヶ月ごと

転倒防止ワイヤーの設置

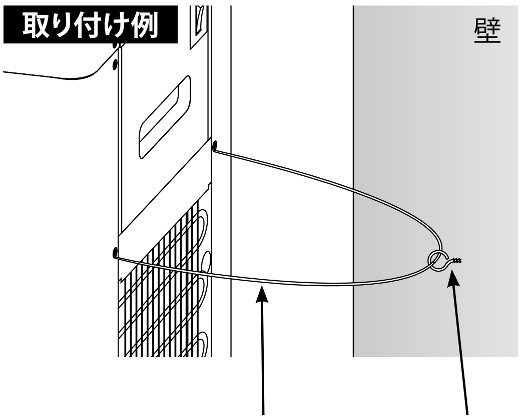
地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いているワイヤーを壁に固定してご使用ください。



ワイヤー



固定金具
（別途ご用意ください）



ワイヤーがピンと張った状態になるように壁に固定する

固定金具

アース線の取り付け方法

■電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアースコンセントに差してください。現在ご使用中の電化製品（エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機など）と一緒に、アース端子に共用接続していただくこともできます。

■接続にあたってのご注意

ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

初回設置の手順

お願い

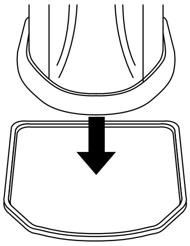
⚠ **注 意**　**各コックから水が出るのを確認後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。給水されずに電源プラグをコンセントに差し込むと温水タンクの空焚きを防止するために安全装置が作動し温水機能が停止します。**

①ウォーターサーバー、②ボトルカバー、③水は個別に配送される事があります。①②③がすべて揃ってから設置をしてください。

□の中にレを入れて、1から11の手順で設置してください。

1 サーバートレイを置き、その上にウォーターサーバーを設置します。

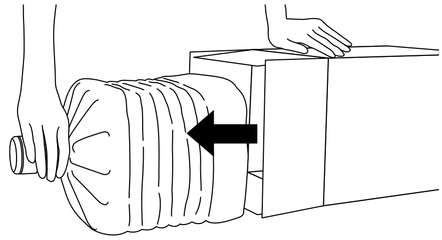
□



※水平な場所に設置してください。またウォーターサーバーの背面と壁との間は15cm以上離して設置してください。

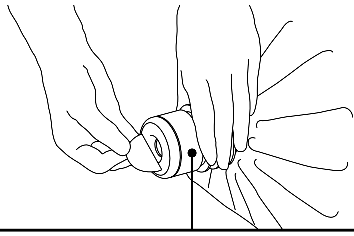
2 段ボールからボトルを取り出します。

□



3 ボトルキャップの密閉シールを必ずはがします。

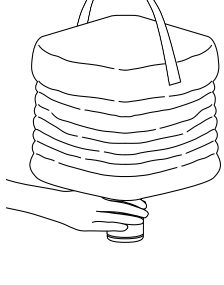
□



水色のキャップは絶対に外さないでください

4 ボトル底部の取手（テープ）中央をにぎり持ち上げます。

□

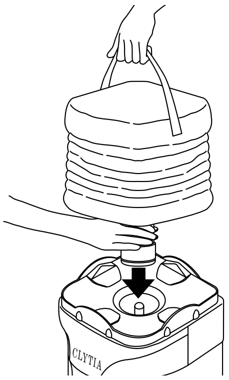


※取手（テープ）中央をにぎり持ち上げてください。テープの縁で手を切るおそれが有りますのでご注意ください。

※ **安全のため、ボトルネック部分にも手をそえて持ってください。**

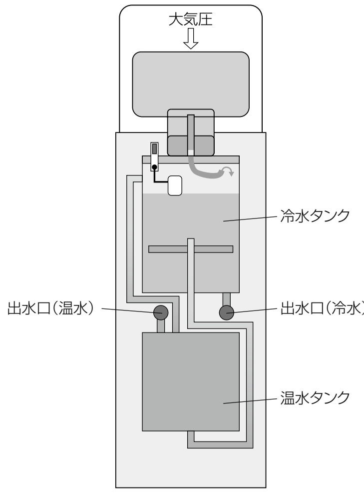
5 ボトルをウォーターサーバーのボトル差込口（受水棒）に合わせて垂直にセットします。

□

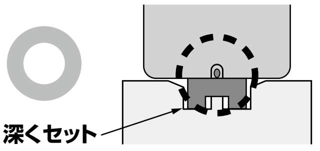


●ウォーターサーバーの構造とボトルセット

ウォーターサーバー内部の構造

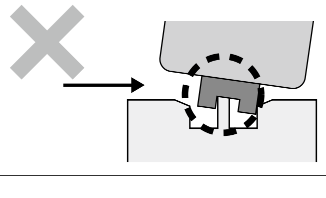


正常にセットされている場合



ボトルが受水棒に対してずれてセットされてしまうと、受水棒の周辺に水が溢れてしまう事があります。ボトルは受水棒に対して垂直にセットしてください。横から見た時に、受水棒の穴が横から確認できます。

セット不良の場合

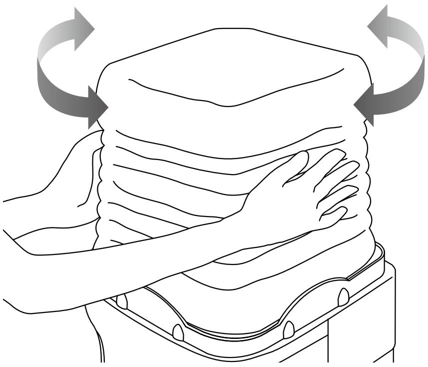


きちんとセットされていない場合は矢印の方向から水色のキャップが見えます。

6

ボトルに手を添え、ボトルを左右に軽く2〜3回ゆすりボトルの差し込みが深くなるようにします。ボトルの四隅の角が台座の角と合うように調整をしてください。

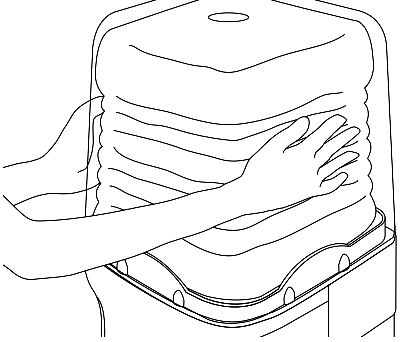
※ボトルが正常にセットされるための確認作業です。
必ず行ってください。



7

ボトルカバーをかぶせ、ボトルから本体のタンクに給水される音（トク、トク）を確認します。（約2分でタンクは満水になります）

※ボトルカバーをかぶせる際、ボトルとの隙間が少ないため、きつい場合があります。

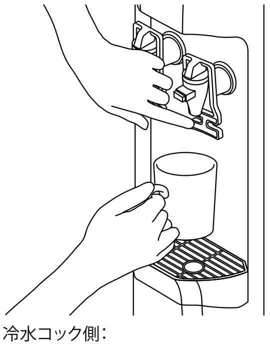


●ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルを切開（カット）しない。衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバー故障や水漏れの原因になります。

8

冷水コックから水が出ることを確認してください。（衛生的にご利用いただくためにコップ２杯程度を捨て水としてください。）

※温水コックから水が出るのを確認せずに電源を入れると、温水タンクを空焚きし故障の原因となりますのでご注意ください。

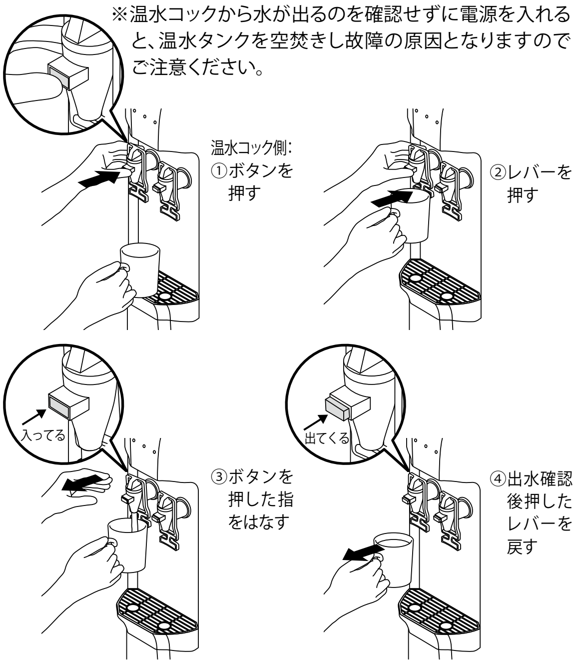


冷水コック側：
レバーを押すだけ

9

温水コックから水が出ることを確認してください。（衛生的にご利用いただくためにコップ２杯程度を捨て水としてください。）

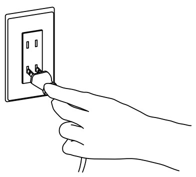
※温水コックから水が出るのを確認せずに電源を入れると、温水タンクを空焚きし故障の原因となりますのでご注意ください。



10

冷水・温水コックより出水されたことを確認後、電源プラグをコンセントに差し込みます。
（正面緑色のLEDが点灯します）

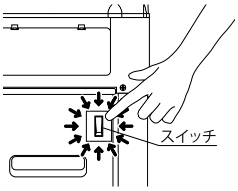
※火災防止のため、たこ足配線でのご使用は絶対にお止めください。



11

背面の温水スイッチをONにします。（正面のLEDランプが赤く点灯したのをご確認ください。）
温水スイッチは必ずON状態でご使用ください。

※温水スイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。



12

約40分後には冷水、温水とも使用できます。

2回目からはボトル交換だけでOKです。

●設置の仕方 2 〜 7 の繰り返し

故障かな！?と思ったら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

現　象	原　因	対　処
冷水・温水にならない。	●電源プラグがコンセントから抜けている。正面フロント通電ランプ（温水・冷水ランプ）がつかない。	●コンセントに差し込んでください。
	●ブレーカーが落ちている。 ●ヒューズが切れている。	●お客様側のブレーカーを入れてください。 ●ヒューズ（背面）の交換については弊社コールセンターへお問合わせください。
温水のみ熱くならない。 （冷水のみ冷たい）	●背面の温水スイッチ（赤色）がOFFになっている。	●温水スイッチを必ずONにしてください。 ※温水スイッチがOFFのままでご使用されますと、雑菌の繁殖等により不衛生になり、異臭・異物が発生することがあります。
冷水コック・温水コックから水が出ない。 （コックから出る量が少ない） **2回目以降のボトル交換後、水が出ない。**	●ボトルが空になっている。	●新しいボトルと交換してください。
	●本体ボトル差込口（受水棒）とボトル（キャップ）との装着不備（ボトルからの送水量が制限されている）。	●初回設置の手順1〜6を参照ください。 ●装着時、ボトルキャップが定位置であることを確認してください。
水が漏れている。 ※水漏れが確認された場合、先ず電源プラグを抜いてください。 ●ウォーターサーバー本体装着付近から水が漏れている。 ●ボトルを外すと本体差込口（受水棒周辺）に水が溜まっている。 ●本体の中から水漏れがしている。 ※下部からにじみ出てきている。 ●本体背面の排水キャップから水が出ている。	●本体ボトル差込口（受水棒）とボトル（キャップ）との装着不備。	●装着時、ボトルキャップが定位置であることを確認してください。下記差込不良参照。
	●ボトル、キャップ損傷 ※お客様サービスセンターへご連絡ください。	●ボトルキャップからの水漏れ、ボトルに傷がある場合は新しいボトルと交換してください。
	●内部からの水漏れ ※お客様サービスセンターへご連絡ください。	●ボトルを外し、冷水コックから水を全部（約2ℓ）抜き取ってください。
	●排水キャップがゆるんでいる。	●排水キャップ（黒色）がゆるんでいる場合は、締め直してください。
	●冷水、温水コックがゆるんでいる。	●冷水、温水コックがゆるんでいる場合は時計周り方向に締め直してください。

図1

ボトルキャップ 定位置

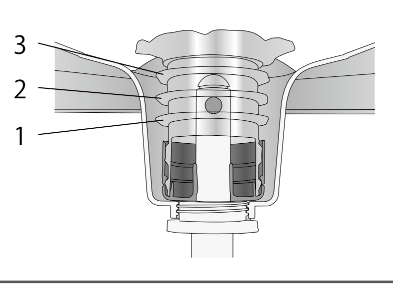


図2

ボトルキャップ 差し込み不良

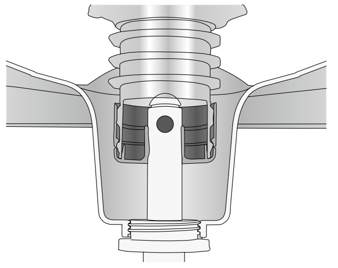
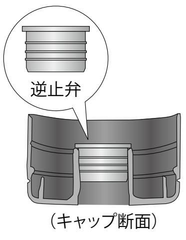


図3

ボトルキャップの構造

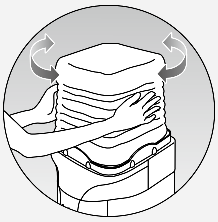


※上記以外で不明な点などがございましたら、お客様サービスセンターへ
お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

www.waterdirect.jp

Q & A

Q1 水が出ているのにお湯が出なくなりましたが故障したのですか?



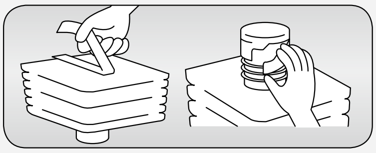
A1 ボトルに残水がありお湯が出ない場合、差込不良の場合があります。初回設置の手順(8ページ) 6 を参照しボトルの差し込みが深くなるようにしてください。

Q2 ボトル内の水が減ってきました。注文はどのようにしたらいいのですか?

A2 ・販売代理店ご契約のお客様⇒ご契約いただきました販売代理店へご連絡ください。
・その他ご契約のお客様⇒お客様サービスセンターへご連絡ください。

Q3 使用済みボトルはどのように処理したらいいのですか?

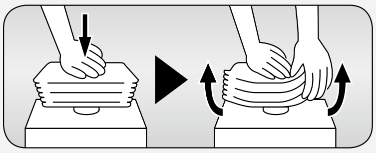
A3 空になったボトルはリサイクルできます。
各自治体の処理に合わせてご対応ください。
(キャップ、テープ、本体は分別して処理願います。)



使用後のボトルの廃棄方法

Q4 ボトルの残水が多いのですが?

A4 ボトル中心部より、ボトルの外側が低くなり周辺に水が溜まっていませんか?
中心部よりボトルの外側が高くなるようボトルの外側を手で上げて、周辺に寄った水を中心部に集めてください。



Q5 温水は利用しないので、温水の電源を入れずに使用することは可能ですか?

A5 温水スイッチを入れずに使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発生することがあります。必ず温水スイッチをONにしてご使用ください。

Q6 設置したのに温水が熱くならない?

A6 温水コックから水が出るのを確認する前に温水スイッチをONにしませんでしたか?
安全装置が作動し温水機能が停止しています。修理対象となります。
・販売代理店ご契約のお客様　⇒　ご契約いただきました販売代理店へご連絡ください。
・その他ご契約のお客様　⇒　お客様サービスセンターへご連絡ください。

●9ページ「故障かな!?と思ったら」をよくお読みいただき再度確認のうえ、
なお不具合がある場合は、下記までご連絡ください。

ウォーターダイレクト
お客様サービスセンター **0120-000-752**

月曜日から金曜日まで9:00～18:00　土日・祝祭日は(年末年始は除く)9:00～17:00